

きもの豆知識

1月の文様について

着物には四季を取り入れた着こなしやコーディネートが粋とされます。1月は1年でも最もおめでたい月です。積極的に四季の文様を取り入れてみましょう。

松竹梅

冬の寒さに耐えて松、竹は緑を保ち、梅は花を咲かせることから、中国では歳寒三友として君子の節操を象徴するものとし、画題の一つとなりました。日本では古くから祝儀の文様として欠かせず、晴れ着などに用いられます。



鶴亀

鶴は千年、亀は万年といわれるように長寿の象徴で、鶴は夫婦円満、亀は永遠の繁栄を意味します。



干支

その年の干支を身に着けると厄除けになるといいます。



宝づくし

様々な宝物を集めた文様。小さな柄が集まった柄は愛らしく華やかで新春のみならずおめでたい席にふさわしい柄です。



歌舞伎のススメ ～女鳴神（おんななるかみ）～

『女鳴神（おんななるかみ）』。

鳴神は聞いたことあるけど、女鳴神は知らないという方も多く見えるのではないのでしょうか？歌舞伎の世界では、『女〇〇』というのがあって、『女暫（おんなしばらく）』『女車引（おんなくるまびき）』など。主人公が女性に代わっている演目が数多く存在します。

鳴神のあらすじは、跡継ぎのない天皇は、鳴神上人に皇子誕生の願掛けを頼み見事に成功するが、その代わりにより約束した寺院建立の約束を反古にし、怒った上人は呪術を用いて、雨を降らす竜神を壺に封印してしまう。困った民衆のため、雲の絶間姫（くものたえまひめ）を送り込み、色香で酒に酔わせそのすきに封印を解き、逃げると目を覚ました鳴神上人は怒り狂い追いかけていくという作品。

女鳴神は、鳴神上人が鳴神尼、雲の絶間姫が雲の絶間助に変えられ上演される作品です。歌舞伎にはそれぞれ立役や女形など役者ごとに役どころが決まっているのですが、立役の当り芸を、女形が女の役として演じたいという願望から生まれたのが、『女〇〇』で、男性バージョンとは違った演出や役の雰囲気違ってくるので、是非とも見る機会があったら、男女の作品による違いを見比べてみるのも、より歌舞伎を楽しく見るコツです。



あそびの玉手箱

昭和のお正月の遊びといえば（最近はそんな遊びをしないかもしれませんが）双六、駒回し、羽根つき、かるた。中でも百人一首はお正月の遊びの定番です。百人一首とは、100人の歌人の和歌を、一人一首ずつ選んでつくった秀歌撰で、中でも、藤原定家が京都・小倉山の山荘で選んだとされる小倉百人一首（おぐら-ひやくにんいっしゅ）は歌がるたとして広く用いられ、通常、百人一首といえは小倉百人一首を指すまじになりました。そして、百人一首といえはかるたのことを指すようになり、上の句を呼んで下の句をとるという遊びとして定着しました。



私が小学校の時は競技大会などがあり、必死に暗記したことを思い出します。最近子供たちが、学校で習ってきたのですが、30年以上前に覚えた歌を今でも少し覚えているものですね。

天智天皇

秋（あき）の田（た）の かりほの庵（いほ）のとまをあらみ
わが衣手（ころもで）は 露（つゆ）にぬれつつ

竹次郎～ TAKEJIRO CAFE ～ コラム



竹次郎でかけているBGMは店主のお気に入りの曲ばかりです。女性ボーカルのジャズが多いのですが、一番のお気に入りにはマリールーズクヌットソンというピアニスト。しっとりとおしゃれなピアノの調べが、癒しの時間を演出してくれます。

かわちやの

着付教室 12回

1回1000円

かわちやの着付教室は、それぞれの目的やスケジュールに合わせたカリキュラムを組んでいきます。

かわちやの
ワンポイント着付教室
1,000円
半巾帯の結び方など
ピンポイントでお教えます。
(2時間)

お気軽にご相談ください。

お問い合わせは 大橋幸子まで

TEL 0563-35-0039

今月のコーディネート



新春のお出かけに地厚のコートであったかく、紺のシックなコーディネートにインナーとショールで明るさを出して、お出かけもうきうき気分でお出かけられそう。

久留米紺コート 48600円
セーター 6980円
ショール 10800円
久留米紺パンツ 19440円

イベント案内

ギャラリーカフェ

竹次郎 TAKEJIRO CAFE

1月17日（木）～21日（月）

振袖とミスキョウコの靴を
展示いたします。